



めたせこいあ

師走に思う

校長 勝部 千良

毎年のことではありますが、12月になると時の流れに特別な加速度を感じます。学校だけではないのでしょうか、これから年度末の3月にかけてあっという間に過ぎていく気がします。慌たしい時期へと突入していきます。

さて、こんな時期だからこそ、ほっと落ち着く瞬間を大切にしたいものだと思います。先日、ある研修に参加した際に、講師の先生から教員のストレスマネジメント、健康管理などに関連して「寝ろ」というアドバイスを受けました。寒さで目が覚めることもある季節ではありますが、睡眠は本当に大切です。次に「食べ」というアドバイスがありました。単身赴任の私の生活では、食生活についてはどうしてもできることに限界があるのですが、栄養を考え、感染症予防の観点も含めて何とか冬を乗り切ろうとしています。そして、最後に「飲め」というアドバイスでした。実は、私はほとんどお酒を飲みません。いわゆる「飲む」という習慣がない生活を送っています。この助言は私にとってはそのまま実践できないのですが、それがお茶であれ、コーヒーであれ、ほっとする瞬間をつくれという意味だと理解しています。

吉賀町に来て9か月が終わります。こちらでの新たな出会いを振り返りながら、来年は何に取り組みでいこうか考えたいと思います。師走はいかに時が早く流れようとも、ときにはしっかりと地に足をつけて、落ち着いて思考する時間を持ちたいものです。

みなさまにとって、来年もよい年となりますよう祈念して、今年最後の執筆を終えさせていただきます。

～球技大会開催～



12月5日に球技大会が行われました。期末試験で体を動かさなかったことへの欲求不満を解消するかのように、みんな笑顔でプレーしていました。とても寒い日でしたが、体育館は白熱した試合が行われ、体育館の温度もいくらか上がったように感じられました。



～アントレ紹介～

★11月1日 2年生大学生交流
卒業生の下野さんをはじめとする、大正大学地域創生学部の学生9名と2年生が交流を行いました。9つのグループに分かれ、大学生が今まで経験してきたことや人生に対する考え方を人生グラフを用いて話してもらい、生徒たちは興味深く聞くことができました。



★11月8日 1年生がアントレの時間に、東京研修でお世話になった青山学院大学・法政大学・桜美林大学の大学生さん達とオンラインで交流しました。それぞれのチームでプロジェクトの進捗状況を報告したり、アドバイスをもらったりしました。

★11月8日 3年生の土田さんと仲野さんがアントレを通して、有機農業で作ったさつまいもの魅力を知ってもらうために、焼き芋にして食べるという企画を行いました。多くの生徒や先生に参加してもらい、焼き芋の美味しさをアピールしました。



～3年生 薬物乱用防止教室～

11月9日に津和野署と益田保健所より2名の講師を招き、薬物乱用防止教室を行いました。3年生は卒業後に進学や就職で、親元から離れて一人で生活する生徒が多いです。薬物に関するトラブルに巻き込まれないようにするために、薬物の種類やその依存性などを学びました。



～3年2組 調理実習～



11月17日に3年2組のフードデザインの授業で、食生活改善推進員の皆さんと健康寿命を延ばすことを考えた献立で調理実習をしました。

